

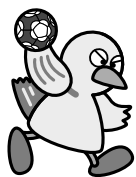


彩夏到来 08 埼玉総体

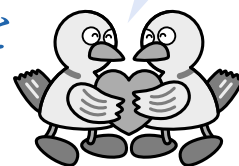
平成20年度全国高等学校総合体育大会（インターハイ）

限界を越え 飛び出す 永遠の絆

皆さんの心温まる
声援をよろしく
お願いします。



ハンドボール競技（男子）を 朝霞市&和光市で 共同開催！



ハンドボール競技（男子）大会日程：7月29・30・31日 8月1・2・3日
（女子は、三郷市・八潮市・吉川市で開催。大会日程：7月29・30・31日 8月1・2・3日）

●高校生一人一役活動（「Kizuna活動」）の概要

「kizuna 活動」とは県内の高校生一人一人が、全国高等学校総合体育大会の準備や運営などを行い、大会の成功を積極的に支える活動です。

県内245校の各学校に実行委員会を設置し、さらに16の地区に分け、各地区実行委員会が全国から訪れる大会参加者を歓迎するため、手作りマップの作成、啓発活動、美化活動などの取り組みをしています。

絆 Kizuna活動



西 E 地区実行委員の皆さん

（上段左から）白井翼さん（朝霞高校3年） 宮原雄大さん（朝霞西高校2年） 小川拓人さん（新座総合技術高校3年） 坪井聡志さん（立教新座高校2年）
（下段左から）富山瑞穂さん（和光国際高校2年） 村上萌子さん（和光国際高校2年） 山中麻央さん（新座高校3年） 高石真奈美さん（西武台高校3年） 石田妃絵さん（新座柳瀬高校3年） 栗飯原尚美さん（和光高校3年）

開催歓迎キャンペーン

高校総体（インターハイ）開催に向けて、全国各地から集う大会参加者を心温かく迎え、高校生最大のスポーツの祭典にふさわしい大会にするための開催歓迎キャンペーンが、6月19日（木）に、朝霞駅・和光市駅において朝霞市長を始め、近隣の高校生を中心に行われました。高校総体のリーフレットやうちわ、ティッシュを配るなどの啓発活動等を行いました。

キャンペーンの様子▶

ハンドボール競技（朝霞市・和光市）およびフェンシング（新座市）の kizuna 活動担当校となっている西 E 地区実行委員の皆さんにいろいろとお話を伺いました。

Q この活動に参加した動機は？

- A 中学の時、ハンドボール部に所属していて少しでもサポートしたいと思ったからです。（宮原さん）
A 高校生活の今でしか体験できないと思ったからです。（村上さん）

Q 活動していて苦労したことは？

- A 無事カエル（お守り）の制作で針縫いが大変でした。先生に指導を受けながら何とかできました。（坪井さん）

Q 活動していて良かったことは？

- A 色々な方と交流が図れたことで、あいさつや話し方などのマナーについて学習することができました。（高石さん）
A ほかの高校の人たちと知り合うことで友達ができました。（山中さん）

Q 活動を通じて思ったこと、気づいたことは？

- A ささやかな協力が、大きな力になることです。（石田さん）
A 積極的に行動できる自分に出会えました。（小川さん）

Q 全国から訪れる選手へのメッセージは？

- A 自分らしく精一杯頑張ってください。（栗飯原さん）
A 僕らが全力で選手のサポートをします。安心して大会に臨んでください。（白井さん）



問い合わせ：平成20年度全国高等学校総合体育大会
☎048-424-9145（直通）

和光市・朝霞市合同実行委員会事務局（和光市教育委員会）